

プログラミング教育

プログラミング教育のねらいを理解しよう！

まずは、このホームページを見てみよう！

「未来の学びのコンソーシアム」

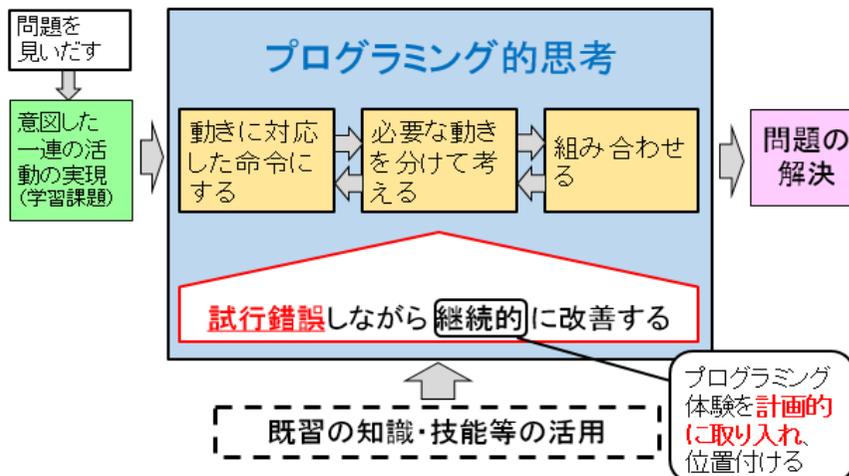
<https://miraino-manabi.jp/>



ねらい、実施事例、指導案、板書計画、プリント、教材情報、手引、賛同・後援等

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
身近な生活でコンピュータが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに 気付く こと。	発達の段階に即して、「 プログラミング的思考 」を育成すること。	発達の段階に即して、コンピュータの働きを、よりよい人生や社会づくりに生かそうとする 態度 を涵養すること。

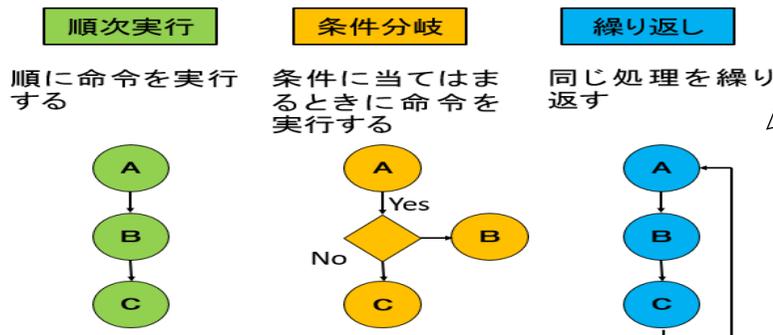
「プログラミング的思考」



自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力

- ※2020年度から小学校にプログラミング教育を導入する。
- ※教科の評価規準により評価する。(プログラミングを取り立てて評価をしたり、評定をしたりする(成績をつける)ものではない。)
- ※プログラミングをする中で、プログラミング言語やプログラミングの技能を覚えることはあっても、プログラミングの知識及び技能の習得自体をねらいとはしていない。

プログラムの基本構造



目的を実現するために、この基本構造を組み合わせプログラミングをしよう。

